

いつも市民の目線で!!

# “山さんのホームページ”

www.k-yamasan.com

寝屋川市議会議員

山崎 きくお



平成21年12月号 (第78号)

## 12月定例市議会の日程

- 1日(火) 議会運営委員会
- 8日(火) 本会議(第1日)
- 9日(水) 厚生常任委員会  
" 文教常任委員会
- 10日(木) 総務常任委員会  
" 建設水道常任委員会
- 14日(月) 議会運営委員会
- 16日(水) 本会議(一般質問)
- 17日(木) 本会議(一般質問)
- 18日(金) 本会議(一般質問)
- 22日(火) 議会運営委員会  
" 本会議(最終日)

★本会議、各常任委員会とも午前10時から開会します。  
★どなたでも傍聴することができます。お気軽にお越しください。

今議会に市長から提出が予定されている案件は「寝屋川市文化振興条例の制定」など条例5件、新型インフルエンザ等感染症対策事業費など平成二一年度補正予算3件、その他(財産の取得、指定管理者の指定)

①文化の振興を総合的・計画的に推進し、心豊かな市民生活と、活力ある地域社会の実現に寄与する。

②文化の振興に当たって、市民の自主性、創造性、文化の多様性が尊重される。

③市は、地域で培われてきた地域文化を振興するため、必要な措置を講ずる。

## 市長から十二件の提案

十二月八日から二二日までの予定で、十二月定例市議会が開催されます。

## 文化振興条例案の内容

〈条例制定の理由〉

文化の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、基本となる指針を定める。

# 8日から十二月定例市議会 —寝屋川市文化振興条例案などを審議—

十二月八日から二二日までの予定で、十二月定例市議会が開催されます。

4件の計十二件です。

## 山さんのプロフィール



姓 名 山崎 菊雄 (やまさき きくお)  
 昭和24年5月 富山県水見市に生れる  
 昭和48年3月 関西大学法学部卒業  
 元・守口市役所職員  
 元・若葉町自治会長  
 元・池田校区福祉委員長  
 元・二中地区社明委員長  
 平成15年4月 寝屋川市議会議員に初当選 (現在2期目)  
 現 在 「新風ねやがわ議員団」所属  
 総務常任委員会副委員長  
 決算審査特別委員会委員  
 国民健保運営協議会副会長  
 土地開発公社顧問

## 十二月二十七日に臨時議会を開催

十二月一日を基準日として一般職と特別職などの職員の年末一時金が算定されるため、十一月二十七日に臨時市議会を開催し、一般職及び特別職の「職員の給与に関する条例の一部改正案」が審議されました。その結果、一般職については「国に準じて、給与月額を(平均〇・二%)引き下げる。一時金についても年〇・三五カ月分(年四・五カ月分↓年四・一五カ月分)に引き下げることが決まりました。また、特別職(議員を含む)の一時金についても同じく年〇・三五カ月分の引き下げが決まりました。

寝屋川市議会議員 山崎 きくお 事務所

〒572-0031 寝屋川市若葉町34番10号

TEL. 072-829-1900 E-mail. genkina@k-yamasan.com

大きな声で、元気なあいさつ!!  
山さんのあいさつ運動

# 集会所等の耐震化について

私は、去る九月八日（三〇）日に開かれた九月定例市議会で一般質問を行い、

- ① 全国学力・学習状況調査の結果について
- ② 上下水道の組織統合について
- ③ 地域防災の拠点整備についての三項目について市理事者の考えを質しました。

（先月号の続きです）

## 地域の防災拠点の耐震化は

【山さんの質問（要旨）】

近い将来発生する確率が高いと言われる南海、東南海地震等の災害に備えて、本市では市内の小・中学校の校舎の耐震補強工事を、国の経済危機対策補正予算なども活用して積極的に実施している。

しかし、地域の活動拠点である自治会集会所などの耐震化工事はほとんど進んでいないのが現状である。

## 第2京阪道路が 3月20日に開通

国土交通省と西日本高速道路(株)の発表によると、現在順調に工事が進んでいる第2京阪道路の枚方東 IC～門真 JCT 間が、来年3月20日（土）に開通することが決定しました。

また、寝屋川市内の出入り口（インターチェンジ）の名称も「寝屋川北 IC」（京都市向きのみ出入り可能）と「寝屋川南 IC」（大阪向きのみ出入り可能）に正式に決定しました。

また、この開通に合わせて「大阪サイクリイベント」を3月14日（日）に開催することも決まりました。また、地域の皆さんを対象にウォーキングなどの各種イベントも開催の予定です。

うに考えているのか。

【人ふれあい部の答弁（要旨）】

地域の自治会集会所については、子育てや福祉等、地域コミュニティの拠点として、重要な施設であると認識しております。

ご指摘の今後の集会所等の整備については、関係団体とも十分協議しながら、活用しやすい補助制度について検討してまいりたいと考えております。

山さんのコラム

## ブータン王国を知りませんか

ブータン王国は、インドと中国に挟まれた決して豊かとは言えない小さな国である。

この国が、いま世界中から注目を集めている。それは世界各国が急激な近代化（欧米化）を進める中で、焦らずに「国民総幸福量（GNH）」という考え方の下で、環境政策や伝統文化の保護に取り組んでいるからである。

国民総幸福量という考え方は、前国王のジグミ・シンゲ・ワンチョクが国民総生産（GNP）で示されるような金銭的・物質的豊かさを求めるのではなく、精神的な豊かさや健康など、国民全体の幸福を目指すべきだとの考えから国是と定めたものである。

そして、二〇〇七年にブータン政府が行った国政調査では、「あなたは今幸せですか」との問いに対して9割が「幸福だ」と答えている。

あなたは今幸せですか？